

第15回日本周産期 メンタルヘルス学会学術集会

日程

10月27日(土)、28日(日)

会場

神戸女子大学ポートアイランドキャンパス(兵庫県神戸市中央区港島中町4-7-2)

テーマ

いま、あらためて「寄り添う」を考える

プログラム

【10月27日】

- 会長講演「妊産婦に『寄り添う』ということ」玉木敦子(神戸女子大学看護学部教授)
- 基調講演「周産期精神医学の歴史と発展」岡野禎治(日本周産期メンタルヘルス学会理事長)
- シンポジウム①「妊産婦や家族の思い：周産期メンタルヘルスに求められているもの」
- シンポジウム②「妊産婦のこころを支える：さまざまな場と専門職の役割」

【10月28日】

- 特別講演「妊産婦の自殺の実態とメンタルヘルス支援体制の充実に向けて」竹田省(順天堂大学医学部産婦人科特任教授)
- シンポジウム③「今あらためて注目したい：明日の周産期メンタルヘルス治療のために」
- 特別企画「流産・死産を経験した女性と家族の体験、ピアサポート」
- ポスターセッション

参加費

会員 5000 円、非会員 6000 円、学生 1000 円(要学生証提示)

問い合わせ先

学会事務局 安川通子

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577 三重大学保健管理センター内

☎ 080-3622-8911

FAX 059-231-9049

✉ mental-3@hac.mie-u.ac.jp

HP <http://pmh.jp/index.html>

東京 HIV と 性の教育セミナー 2018

日時

11月3日(土)13:00~16:30
(開場 12:30)

会場

日本性教育協会セミナールーム
(東京都文京区小石川 2-3-23 春日尚学ビル B1)

対象

教育現場で性教育／保健教育を実践している方、教職員、養護教諭、保健師、助産師など

プログラム

【プログラム 1 性の教育

UPDATE～それぞれの立場から】

- 改訂委員の立場から：改訂の背景、改訂のポイントと課題—教育現場では何をいかに UPDATE すればよいのか？(池上千寿子)
- 当事者・外部講師の立場から：子どもたちに伝えたいこと—ゲイ、HIV 陽性者として子どもたちに語った経験から(加藤力也)
- 支援者の立場から：学校教育の落とし穴、LGBT の性の健康—性の健康の啓発と調査活動の現場から見える現状と課題(生島嗣)

【プログラム 2 グループワーク】

「手引き」の活用と工夫について、意見交換を行ないます。

定員

30 名

参加費

1000 円(「教職員のための指導の手引き～UPDATE！エイズ／性感染症」つき)

申し込み方法

下記のサイトにアクセスし、お申し込みください(要事前申込)。

HP <http://ptokyo.org/news/10029>

子育ては胎教から わらべうた胎教マッサージ 体験セミナー

日時・会場

いずれも 13:30~15:30

- 11月7日(水)

あかね助産院(大阪府大阪市城東区鴨野西 1-3-30)

- 11月16日(金)

新宿文化センター(東京都新宿区新宿 6-14-1)

- 11月22日(木)

春日クローバープラザ(福岡県春日市原町 3-1-7)

内容

「胎教について知りたい!」「いつから?」「効果は?」「方法は?」。新しい形の実践型マタニティクラスです。胎教に興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

定員

各会場 20 名

参加費

3000 円(税込)

申し込み・問い合わせ先

NPO 法人わらべうたベビーマッサージ研究会(あかね助産院内)

☎ 080-5711-3811

FAX 011-351-1630

✉ akaneppp@gmail.com

第1回 fmj シンポジウム 「健康経営の視点から妊娠・ 出産・子育てを考える！」

日程

11月11日(日)13:30~16:00

会場

きゅりあん(東京都品川区東大井
5-18-1)

プログラム

- 基調講演「妊娠・出産・子育てがマイナスにならない職場環境を目指して―“健康経営”の視点から考える」柿沼美智留(NPO 法人妊婦のくらし)
- パネルディスカッション「就労妊婦のヘルスリテラシー向上と今後の課題」柿沼美智留、長坂桂子(母性看護専門看護師, NPO 法人妊婦のくらし理事長), ぼうだあきこ(NPO 法人孫育て・ニッポン理事長, NPO 法人ファザリング・ジャパン理事), 小林香織(NPO 法人フィット・フォー・マザー・ジャパン理事長, 健康運動指導士)

定員

40名

参加費

4320円

申し込み方法

HP <https://www.fitformotherjapan.org/> より申し込み

問い合わせ先

NPO 法人フィット・フォー・マザー・ジャパン

✉ fit.for.mother.japan@gmail.com

助産師のための 母乳育児サポートセミナー

日時

11月17日(土)12:00~16:30

(受付 11:00)

会場

ベルサール神田 2F(東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル)

主催

一般社団法人桶谷式母乳育児推進協会

プログラム

- 講演①「継続的な母子支援について―産後ケアに焦点をあてて」市川香織(東京情報大学看護学部看護学科准教授)
- 講演②「乳幼児の身体発育・成長発達の見方―発達段階に応じた関わりのコツ」加藤則子(十文字学園女子大学人間生活学部幼児教育学科教授)
- 講演③「後天の精を養う 妊娠前・妊娠中・出産後―胃・脾経の特徴を知る」野崎利晃(薬剤師・鍼灸師・メディカルサロンM 岐阜漢方センター)

※IBLCE 継続教育単位申請予定

参加費

5000円(資料代含む, 当日徴収)

問い合わせ先

一般社団法人桶谷式母乳育児推進協会 セミナー担当: 加藤

✉ oketani.info.mk57@gmail.com

HP <https://www.oketani.or.jp/>

東京性教育研修セミナー 2018

日時

11月23日(金)13:00~17:20
(受付 12:30)

会場

一ツ橋センタービル 12階(東京都千代田区一ツ橋2-4-6)

対象

教育, 保健, 看護, 医療関係者,

学生, 性・性教育・セクソロジーに関心のある方。

テーマ

青少年の性行動の不活化と多様性―「第8回青少年の性行動全国調査」からみえてくる若者像

プログラム

- 基調講演「第8回青少年の性行動全国調査の概要」片瀬一男(東北学院大学教養学部教授)
- 講演1「青少年の性はどう変わってきたか―性行動・意識の消極化と分極化」林雄亮(武蔵大学社会学部准教授)
- 講演2「性行動と性規範・ジェンダー規範の関連性を探る」石川由香里(活水女子大学健康生活学部教授)
- 講演3「青少年の性暴力―現状をとらえる方法」羽淵一代(弘前大学人文社会科学部教授)
- 講演4「性教育はどう役に立っているのか―性に対する態度と知識」永田夏来(兵庫教育大学大学院学校教育研究科講師)
- 特別講演「中国/北京・上海・広州の青少年の性意識と性行動調査」楊雄(上海社会科学院社会学研究所所长), 裘曉蘭(上海社会科学院社会学研究所研究員)
- ディスカッション・Q & A「若者の性行動は日本・中国でどう変化してきたか？」

定員

100名(先着順・予約制)

参加費

1000円

申し込み方法

下記 URL の申し込みフォームから必要事項をご記入のうえ, お申し込みください。

HP <https://business.form-mailer.jp/fms/7b96021d89723>

問い合わせ先

日本児童教育振興財団内 日本性教育協会事務局
〒112-0002 東京都文京区小石川 2-3-23 春日尚学ビル B1
☎ 03-6801-9307

第 28 回日本新生児看護学会学術集会

日程

11 月 23 日(金)～24 日(土)

会場

シェーンバッハ・サボー(砂防会館：東京都千代田区平河町 2-7-4)、海運クラブ(東京都千代田区平河町 2-6-4)

テーマ

いのちをつなぐ，こころをつなぐ—新生児を巡る過去と未来

プログラム

- 特別講演 1「のぞいてみよう 海外の NICU Sick Kids」千藏貴子(The Hospital for Sick Children)
- 特別講演 2「脳科学からみる子育て(仮)」黒田公美(理化学研究所脳神経科学研究センター)
- 教育講演「子どもと家族こころをつなぐ」橋本洋子(山王教育研究所)
- シンポジウム 1「生まれる前からつなぐ—特定妊婦・ハイリスク妊婦への支援」大林恵子(日本赤十字社医療センター)／兼城未来(大田区健康政策部)／杉野由佳(聖隷浜松病院 NICU)／中板有美(武蔵野大学看護学部)
- ワークショップ 1「基本に戻ろう スキンケア」保刈伸代(東邦大学医療センター大森病院)／岡本ゆ

かり(国立病院機構岡山医療センター)／天願愛(東京大学医学部附属病院 NICU)／石井真由(大分大学医学部附属病院)

ほか

参加費

会員 1 万 2000 円，非会員 1 万 3000 円，コメディカル 7000 円，学生 5000 円(学生証を提示のこと)
※当日受付となります。

問い合わせ先

運営事務局 日本コンベンションサービス株式会社
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 14 階
☎ 03-3508-1214
FAX 03-3508-1302
✉ jann2018@convention.co.jp

乳幼児保健学会第 12 回学術集会

日時

11 月 24 日(土)13:00～16:00

会場

開智国際大学 1 号館(千葉県柏市柏 1225-6)

テーマ

地域における子ども支援

プログラム

パネルディスカッション「地域における子ども支援：多職種連携の新しいかたち」寺本妙子(開智国際大学教育学部教授，臨床発達心理士)／高木絹代(柏市こども部長，保健師)／杉本祥子(柏市教育委員会指導主事，精神保健福祉士)／指定討論：岡光基子(東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科准教授，看護師)ほか，ポスター発表
参加費

会員 2500 円，非会員 3000 円，学生 1000 円(当日受付にて支払い)

申し込み方法

下記ホームページのフォームより申し込みください。

HP <https://www.jaih.org/>

問い合わせ先

乳幼児保健学会第 12 回学術集會事務局(開智国際大学教育学部内 寺本研究室)
✉ jaih@kaichi.ac.jp

木村看護教育振興財団平成 31 年度専門看護師(CNS)奨学金助成募集要綱

申し込み締め切り

2019 年 1 月 24 日(木)必着

募集分野

がん看護，精神看護，地域看護，老人看護，小児看護，母性看護，慢性疾患看護，急性・重症患者看護，感染症看護，家族支援，在宅看護，遺伝看護，災害看護

支給対象者

看護系大学大学院修士課程専門看護師教育課程 2 年コースの 2 年次進級予定者で，次の①②を満たしている者。

- ①大学院は，日本看護系大学協議会により専門看護師教育課程の認定を受けた大学院の当該課程に在籍している者。
- ②臨床あるいは地域看護の分野で専門看護師認定を受けられる実務経験を満たせる者。

支給額

年額 60 万円

支給期間

1 年間(4 月から翌年 3 月まで)

支給条件

看護系大学大学院専門看護師教育

課程に在籍し修学中の者で、2020年3月に同課程修了後、専門看護師として必ず資格認定を受け、認定された看護専門分野の臨床に2年以上就業することを確約できる者。ただし、支給条件に反した場合は、奨学金の返還を求めるものとする。

奨学金申請手続きに必要な書類

- ①本人記載の申請書
 - ②専門看護師としての将来展望、抱負
 - ③1年次前期の成績証明書
 - ④指導教員の推薦書
 - ⑤3年以上の実務経験(すべて)を証明する書類
- ②の書面の様式は自由。ワープロ1200字程度を上限にA4版で記載すること。
 - ③④についてはそれぞれ封印されたものを同封すること。
 - ⑤については下記ホームページより必要書類をダウンロードして使用のこと。
 - 詳細と申請書のダウンロードについては下記ホームページを参照ください。

問い合わせ・申込書送付先

公益財団法人木村看護教育振興財団 〒113-0033 東京都文京区本郷5-25-14 ナガセ東大赤門前ビル8階
☎03-5800-2700
FAX 03-5800-0022
✉kimura-info@nurseed.jp
HP <http://www.nurseed.jp/>

NPO ブックスタート主催
「子ども・社会を考える」
講演会シリーズ⑥

日時

2019年1月27日(日)

13:30~15:20

会場

日暮里サニーホール(東京都荒川区東日暮里5-50-5 ホテルラングウッド4・5階)

対象

子育て支援にかかわっている人、関心のある人

テーマ

「共同養育」が人類のスタイル—現代のママたちがツライ科学的な理由

講師

明和政子(京都大学大学院教育学研究科教授)

定員

380名(事前申込制、先着順)

参加費

無料

申し込み・問い合わせ先

NPO ブックスタート
〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-19 角田ビル3階
☎03-5228-2891
HP www.bookstart.or.jp

日本看護協会平成30年度
インターネット配信研修
[オンデマンド]

配信期間

2019年1月31日(木)13:00まで

内容

【JNA ラダーレベルⅢ到達のための研修】看取りにおける尊厳の尊重と苦痛の緩和など、JNA ラダー4つの力に関連した研修／「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)」を目指して！—看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生ガイドラインの活用／【CLOCMiP レベルⅢ認証申請のための必須研修】医療安全と助産記録など、全31

研修

受講料

会員2052円、非会員3132円(税込、1研修90分)

申し込み方法

下記ホームページより申し込みのこと。

HP <http://www.nurse.or.jp/nursing/education/training/web/index.html>

申し込み締切

2019年1月17日(木)13:00まで

問い合わせ先

日本看護協会オンデマンド担当事務局

〒204-0024 東京都清瀬市梅園1-2-3

☎042-492-7325

FAX 042-492-7451

✉ky-od@nurse.or.jp